

水田の畑地化を行いたい

米政策改革大綱では、地域の合意に基づく担い手を中心とする実需に応える土地利用型作物の生産や、収益性の高い園芸作物の生産拡大が求められており、これらの作物の生産環境整備を実施しています。

農地整備事業（経営体育成型）

「2（2）農作業が効率的に行えるように農地を整備したい」を参照。

農地耕作条件改善事業

1 事業内容	区画拡大，暗渠排水，農業用排水施設整備等
2 採択要件	<ol style="list-style-type: none">1 農振農用地のうち農地中間管理事業の重点実施区域，又は重点実施区域に指定される見込みのある区域。2 農地中間管理機構との連携概要を策定していること。3 1地区当たりの事業費（ハード事業）の合計が200万円以上。4 1地区当たりの受益者数が，農業者2者以上。 《地域内農地集積型》 上記1から4に加えて以下のもの。 <ol style="list-style-type: none">5 地域内農地集積促進計画，農地耕作条件改善計画を作成していること。 《高収益作物転換型》 上記1から4に加えて以下のもの。 <ol style="list-style-type: none">6 高収益作物転換促進計画，農地耕作条件改善計画を作成していること。7 ハード事業の受益地内の作付面積のうち1／4以上を新たに高収益作りに転換すること。

お問い合わせ先・相談窓口

- ・宮城県農政部農村振興課地域計画班 e-mail : nosonshinc@pref.miyagi.lg.jp
 - 農村整備課ほ場整備第一班 e-mail : nosonseih@pref.miyagi.lg.jp
 - 農山漁村なりわい課中山間振興班 e-mail : nariwai-ch@pref.miyagi.lg.jp
- 〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8-1 宮城県庁11階 電話：022-211-2862
- ・各地方振興事務所（地域事務所）農業農村整備部